3種類の除草成分で土壌処理!

土壌処理除草剤

プロールプラス®乳剤

●ゴーゴーサン・フィールドスターP・ロロックスの成分により、広範囲の雑草（イネ科・広葉雑草全般）に優れた効果を発揮。
●大豆畑で問題のイヌビエ、メヒシバ、イヌタデ、イヌホオズキ、イヌビユ、スベリヒユ、カヤツリグサなどに効果があります。
●1～2ヶ月の長い抑草期間が期待できます。

大豆出芽直前～3葉期までの除草に!

選択性茎葉処理除草剤

パワーガイザー®液剤

●大豆が出芽したあとでも全面散布が可能。
●主に雑草に直接かかることで効果があります。
●イヌホオズキ、ヒユ科、イヌタデなどの一年生広葉雑草や一年生イネ科雑草の発生始期から2葉期までの処理で高い除草効果を示します。

大豆生育期の除草に!

選択性茎葉処理除草剤

BASF 大豆バサグラン®液剤

●広葉雑草に対し、生育期処理で優れた効果を発揮。
●水田転作畑で問題となっているアメリカセンダングサやタデ科・アブラナ科雑草等、広範囲の広葉雑草に高い効果を発揮。
●広葉雑草の生育初期から6葉期まで使用できる、広い処理適期幅。

イネ科雑草の防除に!

選択性茎葉処理除草剤

ワンサイドP®乳剤

●一年生イネ科雑草に高い除草効果を示します。
●大豆では10葉期のイネ科雑草まで使用できます。
●根までしっかり枯らすので散布翌日のカルチ作業も可能です。

大豆生育期の畦間・株間の除草に!

非選択性茎葉処理除草剤

バスタ®液剤

●最後に残るイヌビエ、イヌホオズキ、ヒユ科、ツユクサ、シロザ等の難防除雑草にも優れた効果を発揮。
●効果の発現が早い（散布後2～5日）。
●大豆も小麦も登録があるので、大豆間作小麦にも使用されています。

大豆除草剤 殺草スペクトラム

◎：極大　○：大　△：中　×：なし

雑草名		プロールプラス乳剤	パワーガイザー液剤	大豆バサグラン液剤		ワンサイドP乳剤	バスタ液剤
		土壌処理	全面散布（茎葉+土壌）畦間処理	全面茎葉散布	畦間処理	雑草茎葉散布又は全面散布	全面茎葉散布（は種前・出芽前）畦間処理・株間処理
一年生広葉雑草	シロザ	◎	◎	△	◎～○	×	◎
	コハコベ	◎	◎	◎	◎	×	◎
	タデ類	◎	◎	◎	◎	×	◎
	タニソバ	◎	◎	△	◎～○	×	◎
	ノボロギク	◎	◎	◎	◎	×	◎
	イヌビユ	◎	◎	△	◎～○	×	◎
	アオゲイトウ	◎	◎	△	◎～○	×	◎
	ナズナ	◎	◎	◎	◎	×	◎
	スカシタゴボウ	◎	◎	◎	◎	×	◎
	ツユクサ	○	△～×	△	○～△	×	◎
	スベリヒユ	◎	△	◎	◎	×	◎
	イヌホオズキ	◎	◎	○～△	◎～○	×	◎
	カヤツリグサ	◎	○～△	◎	◎	×	◎
一年生イネ科雑草	イヌビエ	◎	◎	×	×	◎	◎
	エノコログサ	◎	◎	×	×	◎	◎
	メヒシバ	◎	◎	×	×	◎	◎
	オヒシバ	◎	◎	×	×	◎	◎

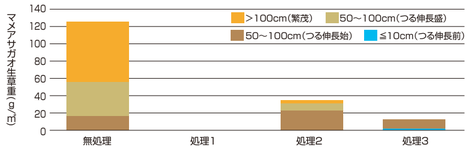
体系処理で帰化アサガオを徹底防除しましょう!

●各体系処理の処理時期と、大豆およびマメアサガオの生育ステージ　※（　）内の数字はそのタイミングにおけるマメアサガオの葉期

PP プロールプラス乳剤
PG パワーガイザー液剤
DB 大豆バサグラン液剤
BA バスタ液剤

処理	月	6	7					8	
	日	26	11	18	23	26	29	5	20
	無処理		(1.5)	(4)	(7)	(>10)	(>10)	(>10)	
1	PP→PG→DB→BA	PP	(0.5)	PG (4)	(4)	DB (4)	(4)	BA (4)	調査
2	PP→PG→DB	PP	(0.5)	PG (4)	(4)	DB (4)	(4)	(4)	
3	PP→PG→DB→BA	PP	PG (0.5)	(2)	DB (2)		BA (4)		
は種後日数		0	15	22	27	30	33	40	55
大豆の生育ステージ		は種	1葉期	3葉期	4葉期	5.5葉期	6葉期	8葉期	開花期

●マメアサガオ 草丈別生重量（播種55日後調査）



試験概要

試験場所：（公財）日本植物調節剤研究協会 研究所
試験年次：2019年
試験規模：6㎡/区、2反復
耕起・整地日：6月26日
大豆は種日：6月26日
栽植様式：畝幅60cm、株間19cm
散布水量：100ℓ/10a
調査日：8月20日
調査時の無処理区のマメアサガオ発生状況：本数13本/㎡、最高草丈212cm、生重量125g/㎡

プロールプラス乳剤→パワーガイザー液剤→大豆バサグラン液剤→バスタ液剤の体系処理をタイミングよく行うことで、マメアサガオの徹底防除に成功しました。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2021年3月の知見に基づいて作成されています。

BASFジャパン株式会社
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
0120-014-660　https://crop-protection.basf.co.jp/

BASF0098 6
202103

都府県版

BASF
We create chemistry

あなたの畑に合った雑草管理を提案します。

プロールプラス®乳剤
パワーガイザー®液剤
大豆バサグラン®液剤
ワンサイド®P乳剤
バスタ®液剤

畦間散布機で上手に除草

大豆畑の「雑草管理」を発信する情報サイト
Soy Channel

プロールプラス、パワーガイザー、大豆バサグラン、バスタはBASF社の登録商標
ワンサイドは日産産業株式会社の登録商標

ベストな雑草管理は
地域ごと、畑ごとに異なります。

大豆は地域ごとに問題となる雑草の種類や特性が異なり、
その土地ごとに適した防除体系が必要となります。
また、生産者の皆さまのニーズも状況によりさまざまです。
雑草防除は、は種前、は種後出芽前、生育前期、生育後期に大別されますが、
BASFではそれぞれの時期に使用できる製品を揃え、
総合的な雑草防除体系を提案してまいります。
大豆生産者さまの声に耳を傾け、
は種前から収穫までをしっかりとカバー。
BASFの除草剤ラインナップを、ぜひお試しください。

BASF大豆除草剤ラインナップのおすすめ散布時期

は種前から生育期まで、必要な除草時期をすべてカバーします!

適用雑草の範囲および使用方法

プロールプラス乳剤

■登録番号：第23441号 ■有効成分：ジメテナミドP…6.7%、ペンディメタリン(PRTR・1種)…6.5%、リニュロン(PRTR・1種)…11.4%

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量		本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ジメテナミドおよびジメテナミドPを含む農薬の総使用回数	ペンディメタリンを含む農薬の総使用回数	リニュロンを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量						
だいず えだまめ	一年生雑草	は種後出芽前(雑草発生前)	全土壌(砂土を除く)	400～600mℓ/10a	70～150ℓ/10a	1回	全面土壌散布	全域	1回	1回	2回以内(全面土壌散布は1回以内、雑草茎葉兼土壌散布は1回以内)

パワーガイザー液剤(だいず、えだまめ 抜粋)

■登録番号：第20023号 ■有効成分：イマザモックス アンモニウム塩…0.85%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	イマザモックス アンモニウム塩を含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
だいず	一年生雑草	出芽直前～3葉期まで(雑草発生始期～2葉期)	200～300mℓ/10a	100ℓ/10a	1回	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	2回以内(畦間処理は1回以内)
		生育期(雑草発生揃期～2葉期)但し、収穫30日前まで				畦間雑草茎葉散布	
えだまめ	一年生広葉雑草	出芽直前～出芽揃期(雑草発生始期～発生揃期)				雑草茎葉散布又は全面土壌散布	1回

大豆バサグラン液剤

■登録番号：第21486号 ■有効成分：ベンタゾン(Na塩)…40.0%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ベンタゾンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
だいず	一年生雑草(イネ科を除く)	だいずの2葉期～開花前(雑草の生育初期～6葉期)但し収穫45日前まで	100～150mℓ/10a	100ℓ/10a	1回	雑草茎葉散布又は全面散布	2回以内(畦間処理は1回以内)
		だいずの生育期(雑草の生育初期～6葉期)但し収穫45日前まで	300～500mℓ/10a			畦間雑草茎葉散布	

ワンサイドP乳剤(だいず、えだまめ 抜粋)

■登録番号：第20123号 ■有効成分：フルアジホップP…17.5%

作物名	適用雑草名	使用時期			使用量		本剤の使用回数	使用方法	フルアジホップPを含む農薬の総使用回数
					薬量	希釈水量			
だいず	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)シバムギ、レッドトップ	雑草生育期	イネ科雑草8～10葉期	収穫60日前まで	100mℓ/10a	100ℓ/10a	1回	雑草茎葉散布又は全面散布	1回
			イネ科雑草5～8葉期			通常散布 50～100ℓ/10a			
			イネ科雑草3～5葉期		75～100mℓ/10a				
えだまめ			イネ科雑草5～8葉期	収穫30日前まで	100mℓ/10a	少量散布 25～50ℓ/10a			
			イネ科雑草3～5葉期		75～100mℓ/10a				

バスタ液剤(だいず、えだまめ、小麦は種前 抜粋)

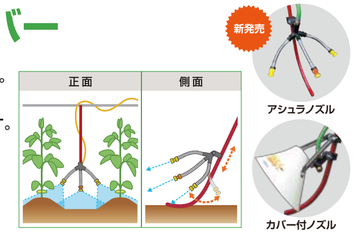
■登録番号：第20958号 ■有効成分：グルホシネート…18.5%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	グルホシネート及びグルホシネートPを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
だいず	一年生雑草	は種前(雑草生育期)	300～500mℓ/10a	100～150ℓ/10a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
		は種後出芽前(雑草生育期)					
		定植5日前まで(雑草生育期)					
		収穫28日前まで(畦間処理:雑草生育期)					
		収穫28日前まで(株間処理:本葉5葉期以降雑草生育期)					
えだまめ		は種前(雑草生育期)					
		は種後出芽前(雑草生育期)					
		定植5日前まで(雑草生育期)					
		収穫14日前まで(畦間処理:雑草生育期)					
小麦		は種前(雑草生育期)	300～750mℓ/10a		1回		4回以内(は種後は3回以内)

畦間散布にはこの機材! 万能散布バー

新発売

- ソリ型バーにより地面にそって散布位置を一定に保てます。
- 生育に合わせて噴霧位置の調整が簡単にできます。
- ゴム製ベルトで固定するので簡単に畦幅の調整ができます。
- 飛散を最小限に抑えるノズル設計をしています。



万能散布バーのお問い合わせは

北海道糖業株式会社 農務部 農業機材課まで
TEL：0156-23-2122